

LPMG1・LPMG2 取扱説明書

LPMG1は自動車補修用ペイントスプレーガン（付属部品：SUS製150ccカップ・手元圧力調節機）です。
 LPMG2はホビー用ペイントスプレーガン（付属部品：アルミ製10ccカップ・1/4から1/8への変換ニップル）

○この取扱説明書は安全にご使用して頂くために重要な注意事項及び取扱い方法について記載しています。ご使用になる前に必ずお読みになり十分理解してからご使用下さい。
 ○この取扱説明書は読んだ後もすぐ確認出来るように大切に保管して下さい。

CAUTION!!

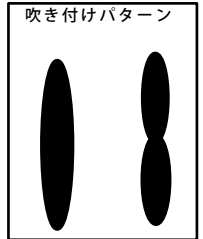
- 換気と火気に十分ご注意ください。換気が不十分な場合、有機溶剤による中毒や引火の危険性があります。
- 最高使用圧力以上の使用は絶対に避けて下さい。最高使用圧力：0.69Mpa（7kgf/cm²）。
- 人体にスプレーしないで下さい。
- 吹付け作業時には適切な服装またはマスク、眼鏡等の保護具を着用して下さい。
- スプレーガンに塗料カップ、空気ホース、塗料ホースを接続する時は工具を使用して確実に取り付けて下さい。

使用 方 法

- 1) スプレーガンの塗料ニップルに塗料カップを取り付けて下さい。（付属の工具をお使い下さい。）
- 2) コンプレッサーからの空気ホースをスプレーガンの空気ニップルに工具を使用して取り付けて下さい（塗料の粘度、性質により吹付けの条件は異なりますが、スプレーガンの手元での圧力は0.05～0.15Mpaが適当です）。
- 3) 塗料カップに吹付けに適した粘度の塗料を入れて下さい。
- 4) 塗料調節ツマミを回して塗料の噴出量を、パターン調節ツマミを回して吹付けパターンを調整して吹付け作業を行って下さい。

使用 上 の 注 意

- ※使用コンプレッサーは最高使用圧力0.4Mpa以上を推奨します。
- ※実際に吹付けをする前に別の物に捨て吹きをして、吹付けたパターン形状が正常かを確認してから作業を行って下さい（右図参照）。
- ※スプレーガンと被塗物との距離は、だいたい10～25cmが適当です。
- ※スプレーガンの引き金は2段引きになっています。1段目でエアが、2段目で塗料が出ます。
- ※エアードライヤーやエアフィルターを通してきれいな圧縮空気を使用して下さい。
- ※空気ホースは耐圧規格に合った物を使用し、古くキズ等で傷んだホースは使用しないで下さい。
- ※購入後初めてご使用の際には、シンナーで塗料回路を洗浄してからご使用下さい。
- ※製品の改造はしないで下さい。



正常 中割れ

使用後の保守、点検

- 1) 吹付け作業終了時、塗料カップ内に残った塗料は他の容器に移して下さい。
- 2) 少量のシンナーを塗料カップに入れ、塗料カップ内面に付着した塗料を落とし、吹出して下さい。
- 3) 2)の作業を繰り返し行い、塗料回路内を洗浄して下さい。
- 4) ニードル弁セット、空気キャップ、塗料ノズルの順で外し、溶剤に浸して洗浄して下さい。塗料ノズルの着脱には付属の工具を使用して下さい。
- 5) スプレーガンの各部に付着している塗料の洗浄はシンナーを浸したブラシで行い、ウエス等でふき取って下さい。
- 6) ニードルパッキングの締め具合を調節する時は、ニードル弁がスプレーガンに入っている状態でニードルパッキング押えネジを少しずつ締めて行って下さい。

保守、点検上の注意

- ※吹付け作業が終了したら速やかに洗浄して下さい。また洗浄時には必ずきれいな溶剤を使用して下さい。
- ※空気キャップ、塗料ノズル、ニードル弁セットはスプレーガンの心臓部です。キズを付けない様に注意して洗浄して下さい。
- ※洗浄は、吹付け作業時と同様に換気と火気に十分注意して行って下さい。
- ※スプレーガン全体をシンナー等の溶剤に浸さないで下さい。
- ※空気回路内に溶剤が入らない様に注意して洗浄して下さい。又、ガンウォッシャーをご使用の場合には空気ニップルにカバーを付けてご使用下さい。

◎品質向上の為、予告なく部品、仕様変更することがありますのでご了承下さい。

仕様詳細（吹き付ける材料、圧力、気温等で多少数値は変化します）

塗料ノズル口径 (mm)	吹付空気圧力 (Mpa)	吹付距離 (mm)	空気使用量 (l/min)	塗料噴出量 (ml/min)	パターン幅 (mm)	質量 (g)
0.6	0.08～0.15	150	100	25	80	250

SHOW UP LPMG1 - 2 分解部品名称図

（備品の発注は、この分解部品名称図の番号と名称を基にして下さい）

